

市民の森
ならわずだけ

不習岳で自然に触れよう!

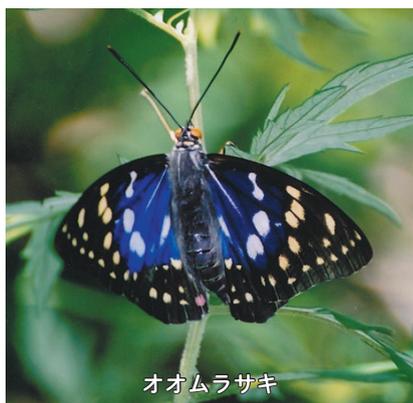
動植物紹介編

市民の森不習岳は、市民の保健休養やレクリエーションの場として昭和53年に開設されました。敷地面積96haの広大な山林は、たくさんの動植物が生息・生育しており、敷地内の林間歩道を散策すればさまざまな動植物を観察することができます。

皆さんも家族や友人と豊かな自然あふれる市民の森で自然に触れてみてはいかがでしょうか。



市民の森不習岳でみられる動植物



オオムラサキ



ニホンカモシカ

●オオムラサキ:日本の国蝶で日本最大のタテハチョウです。オスの羽は青むらさき色で美しく輝いています。幼虫期はエノキやエゾエノキの葉を食べて成長します。

●ニホンカモシカ:国の特別天然記念物に指定されており、名前にシカと入っていますがウシ科の動物です。人間を見ても直ちに逃げずにじっとしていることもあります。昔は地域によってアオシンやアオとも呼ばれていました。



ヒガラ



カッコウ



ウシ



ニホンリス



イタチ



ルリボシカミキリ



ヒメシロチョウ



シロバナキクザキイチゲ



オオウバユリ



ヒトシズカ

施設情報

固総合案内施設 ☎83-2146

(開館時間8:00~17:00)

農林畜産課 ☎43-9052

【山開き期間】4月~11月

【所在地】南郷大字島守地内

【車での所要時間】

市中心街から車で約40分、南郷ICから車で約20分

